

自然災害発生時の登下校等について

自然災害発生時について、児童の安全を第一に考えることが大切です。その時々に応じて家庭・学校で判断し、連携して行動することになりますが、学校として基本的に以下のように考えています。状況によっては、家庭で判断し行動していただく場合もありますので、対応をよろしくお願いします。

〈登校前〉

台風や豪雨による水害や土砂災害の場合

警戒レベル【午前6時の段階】	対 応
・警戒レベル4～5 (気象庁・国交省・県から出されます。)	臨時休校
・警戒レベル3	自宅待機(登校について学校より指示)
・警戒レベル1～2	通常登校

大雨・暴風雪・暴風(台風)・大雪

警戒レベル【午前6時の段階】	対 応
・特別警報レベル	臨時休校
・警報レベル	臨時休校 又は、自宅待機(登校について学校より指示)
・注意報レベル ・台風以外の暴風警報の場合	通常登校(変更の場合は、6:30までに学校より指示)

〈登校後〉

警戒レベル3以上、特別警報、警報が発令された場合は、児童の安全を確保するとともに、状況を見ながら、保護者への引き渡しや待機、教員の引率による集団下校等の対策を講じます。

地震の場合

〈登校前〉

震 度	対 応
・震度5以上	臨時休校
・震度4以下	通常登校

〈登校後〉

震度5以上の地震が発生した場合は、直ちに授業を中止し、学校で保護します。状況を見ながら、保護者への引き渡しや待機等の対策を講じます。

※裏面：「災害時における児童引き渡しについて」

災害時における児童引き渡しについて

1. 目的

児童が登校後、災害が発生し、児童を下校させることが困難な場合に、保護者へ安全かつ速やかに引き渡し、一緒に下校してもらうことを目的とする。

2. 場所

災害時	引き渡し場所	来校の交通手段
大雨	各教室（体育館）	車(場合によっては徒歩)
地震 【震度5弱以上】	【学級毎に整列して待機】 各教室（運動場）	徒歩(場合によっては車)
津波警報	【2階へ避難、警報解除後異動】 各教室（体育館）	車(場合によっては徒歩)

- 引き渡しを実施する際の詳細につきましては、安心メールにてお知らせします。
- 被害状況により安心メールが使えないことがあります。
- 地震の場合 震度5弱以上の場合は必ず引き渡しとします。

3. 留意点

- 年度当初、「家庭調査票」にご記入いただいている方がお子様を引き取りにいらしてください。ただし、引き渡しの対象者は20歳以上です。
- 引き渡した時点で、保護者の方の管理下となります。

4. 車で来校される際の順路

